

第5次レッドデータブック：
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

コケセンボンギク

Lagenophora lanata

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. コケセンボンギク. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Lagenophora lanata* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

コケセンボンギク

Lagenophora lanata

カテゴリー判定結果 絶滅危惧 I A 類 (CR) 基準 E

10 年間の絶滅確率が 50%以上。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

細い根茎がある。高さ 3.5-12 cm。根出葉は長さ 12-30 mm、倒卵形、鈍鋸歯があり、軟毛を密生する。総苞は長さ 2.5 mm。頭花は径 3-5 mm、茎頂に単生する。舌状花は長さ 2.5 mm。

【生活史】

多年草。

【生育環境】

低地から山地の草原や林縁に生育。

【分布域】

本州・九州・琉球、台湾・中国南部・東南アジア・オーストラリア・ニュージーランドに分布。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018 年調査では 1 メッシュで絶滅し、1 メッシュで数十個体の現存が推定された。基準 E により CR とした。

現地調査の集計結果 2018 年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
0	1	0	0	0	0	1	1	0

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1 番目	2 番目	3 番目
要因		
件数		

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第4次 2019:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第4次 2018:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第4次 2017:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第4次 2015:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第4次:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第3次:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第2次:	コケセンボンギク	<i>Lagenophora lanata</i>	CR
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

岡山県[絶滅] 広島県[絶滅(EX)] 愛媛県[情報不足(DD)] 長崎県[情報不足(DD)] 熊本県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 鹿児島県[絶滅危惧Ⅰ類] 沖縄県[絶滅危惧ⅠA類(CR)]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2017. 改訂新版日本の野生植物 5. 474pp., 284pls. 平凡社，東京.
- 沖縄県環境部自然保護課，2018. 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 第3版（菌類編・植物編）—レッドデータおきなわ—. 沖縄県環境部自然保護課，690pp.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Lagenophora lanata has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Lagenophora lanata* is listed as CR under criteria E.

E. Quantitative analysis showing the probability of extinction in the wild is at least 50% within 10 years.

Threat types:	No Data
Law designation status for conservation	—

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月